

2019年5月13日
沖縄電力株式会社

JICA課題別研修「配電網整備(A)」コースの実施について

当社は、本日から6月13日(木)までの約1ヶ月間にわたり、独立行政法人国際協力機構(JICA)が主催するJICA課題別研修「配電網整備(A)」コースを実施いたします。この研修は、一般社団法人海外電力調査会からの委託によるもので、クック諸島、バヌアツなど9ヶ国から10名の研修員を受け入れます。

同研修は、開発途上国における配電ロスの低減、電力品質の向上ならびに地方電化の推進に向け、日本の配電技術および配電設備について講義や実習を通して紹介し、各国で指導的役割を担う技術者のレベルアップを図ることを目的とし、1973年から実施されております。

当社では、2003年度から同研修を受け入れており、今年で17回目となります。今後もこうした研修を通して、開発途上国の電気事業の基盤整備に貢献するとともに、関係諸団体と連携しながら国際協力活動を推進し、諸外国との人的交流を図ってまいります。

なお、本研修の主要スケジュールおよび過去の当社受入実績については、別紙のとおりです。

以上

1. 研修期間：2019年5月13日（月）～ 6月13日（木）

2. 研修員の出身国：9ヶ国 10名

クック諸島、サモア、バヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、フィリピン、
マーシャル、ミクロネシア、リベリア

3. 主要な研修スケジュール

5月13日（月）開講式

14日（火）インセプションレポート^{※1}発表会

15日（水）給電指令所見学、架空及び地中設備見学

21日（火）支店の概要説明（浦添支店）

22日（水）架空配電設備の建設現場見学

24日（金）八重山支店見学

27日（月）～6月3日（月）海外電力調査会による研修（県外）

6月5日（水）配電設備の保守（本店内昇柱訓練場）

7日（金）多良間島可倒式風力発電設備見学

10日（月）配電線地中化現場見学

11日（火）変圧器製造工場、コンクリート柱製造工場見学

12日（水）インテリムレポート^{※2}発表会

13日（木）閉講式

※1 研修前に、研修員それぞれの国における課題や研修の目的等を発表し、当社と研修員の認識を合わせる。

※2 研修後に、本研修を通して得られた知見や技術を自国でどう活用していくかを発表する。

4. 過去の受入実績

受入実績：計43ヶ国より延べ153名

年度	人数	受入国
2003年度 ～ 2015年度	124名	アルバニア(1)、イラク(4)、インド(3)、インドネシア(1)、ウルグアイ(1)、エチオピア(1)、ガーナ(5)、カーボヴェルデ(2)、カンボジア(4)、キリバス(1)、サモア(2)、ザンビア(9)、シエラレオネ(7)、ジブチ(2)、ジンバブエ(1)、ジャマイカ(3)、スリランカ(4)、タイ(1)、タンザニア(7)、ナイジェリア(4)、ナウル(1)、ネパール(3)、パプアニューギニア(3)、パラオ(1)、パレスチナ(1)、バングラディッシュ(9)、フィリピン(5)、ブータン(6)、マーシャル(1)、マラウイ(5)、南スーダン(3)、ミャンマー(11)、モザンビーク(1)、モンゴル(1)、ヨルダン(1)、ラオス(4)、リベリア(1)、ルワンダ(4)
2016年度	13名	ウガンダ(1)、ザンビア(1)、シエラレオネ(3)、ジブチ(1)、ジンバブエ(1)、パプアニューギニア(1)、パラオ(1)、マラウイ(1)、リベリア(2)、ルワンダ(1)
2017年度	10名	アフガニスタン(1)、シエラレオネ(1)、ジャマイカ(1)、トンガ(1)、ナウル(1)、パラオ(1)、フィリピン(2)、マーシャル(1)、リベリア(1)
2018年度	6名	アフガニスタン(1)、カーボヴェルデ(1)、キルギス(1)、ジャマイカ(1)、マーシャル(1)、ミクロネシア(1)

2019 年度 JICA 課題別研修「配電網整備 (A)」コースの研修員出身国 (地図)

